

# 補助金 | 令和7年度 燃料電池バス・タクシー導入促進事業

（燃料電池タクシー導入促進事業（燃料費含む））

最大610万円/台

締切：2026年3月31日

申請難易度：★★★★☆☆

東京都

## ① 制度の概要

東京都が**燃料電池タクシー**の普及を促進する補助制度です。タクシー事業者が燃料電池車両を導入する際の**初期費用と燃料費の両方**を支援します。法人タクシー、個人タクシー、ハイヤーが対象となり、車両購入時の導入費に加え、運用段階での水素燃料費も助成されます。国の補助金と併用が可能で、複数台導入や定置式水素ステーション整備を計画する事業者には**上乗せ助成**も用意されています。

## 🔧 支援内容

### ❑ 導入費（本体助成）

車両本体とタクシー装備費用から国補助金と基準額240万円を差引いた額を助成。

上限**370万円/台**

### ❑ 導入費（上乗せ助成）

5年度以内に5台以上（中小企業3台以上）純増、または定置式水素ステーション整備で上乗せ。条件併用不可。

上限**240万円/台**

### ❑ 燃料費（運用費）

四半期ごとに事後申請。水素燃料代からLPガス相当分を差引いた額を助成。法人は四半期7,500km以上、個人・ハイヤーは3,500km以上の走行が条件。

上限**年間130万円/台**

## 👤 対象となる取組

### 【導入費】

- ☐ 燃料電池タクシー車両本体の購入費用
- ☐ 旅客運送事業に必要な装備類の取付費用
- ☐ タクシー改造費（メーター等の装備）

### 【燃料費】

- ☐ 旅客運送事業の運営に必要な水素燃料費
- ☐ 四半期ごとの水素充填実績に基づく費用

※中古車は対象外となります。

## 👥 対象者

- ☐ 旅客自動車運送事業者（法人タクシー）
- ☐ 個人タクシー事業者
- ☐ ハイヤー事業者
- ☐ リース事業者（旅客運送事業者との共同申請）

※車両の使用本拠が**東京都内**であることが必須条件です。

## 💡 採択率向上のポイント

- ☐ **年間走行距離の確保**：法人**年間30,000km**、個人・ハイヤー**14,000km**を下回ると返還対象。事前の運行計画策定が重要です。
- ☐ **国補助金との併用**：国の「商用車の電動化促進事業」申請が必須。**国補助確定通知書受領から6ヶ月以内**に申請が必要です。
- ☐ **上乗せ助成の活用**：複数台導入計画や水素ステーション整備で最大**240万円の上乗せ**。組織内の意思決定と計画書作成が必要です。
- ☐ **オンライン申請準備**：Grafferアカウント作成推奨。入力内容が30日間保存され進捗管理が容易です。

## 📊 戦略的分析

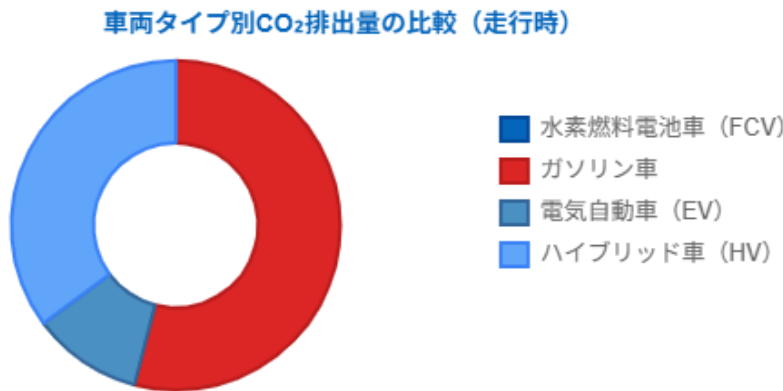
### 【導入コストの軽減効果】

- ☐ **国と都の補助金併用**で実質負担を大幅削減。上乗せ活用で最大610万円の支援。
- ☐ 燃料費助成により**運用コスト**も年間最大130万円補填。長期的な経済性が向上。
- ☐ 水素燃料代とLPガス差額を補助する仕組みで**燃料価格差リスク**を軽減。

### 【段階的導入戦略】

- ☐ **初回1台導入**で運用実績を積み、段階的に展開する方法が有効です。
- ☐ 5年以内に複数台**純増計画**で上乗せ助成240万円/台獲得。中小企業は3台以上で適用。
- ☐ 定置式水素ステーション整備で**供給インフラ確保**と上乗せ助成の両立が可能。

## 🌱 燃料電池車両の環境性能



**燃料電池車の特性**：走行時のCO<sub>2</sub>排出ゼロ、水のみを排出する究極のクリーンエネルギー車両

**充填時間**：約3分（ガソリン車と同等の利便性）

## 📋 走行距離管理のポイント

車両区分	年間走行距離条件	四半期走行距離条件
法人タクシー	<b>30,000km以上/年</b>	7,500km以上/四半期
個人タクシー	<b>14,000km以上/年</b>	3,500km以上/四半期
ハイヤー	<b>14,000km以上/年</b>	3,500km以上/四半期

※年間走行距離は初度登録日から3年間（上乗せ助成受給時は5年間）の報告義務があります。

## 📁 必要書類とチェックポイント

\*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/11/7作成】

提出書類	チェックポイント
基本書類	<input type="checkbox"/> 助成金交付申請書（ <b>オンライン申請</b> 推奨） <input type="checkbox"/> 国の補助額確定通知書（ <b>受領から6ヶ月以内</b> に申請） <input type="checkbox"/> 自動車検査証（使用本拠が <b>都内</b> ） <input type="checkbox"/> 車両購入契約書・領収書、タクシー装備類明細
上乗せ助成書類（該当者のみ）	<input type="checkbox"/> 燃料電池車両導入計画書または水素ステーション整備計画書 <input type="checkbox"/> 組織内の意思決定を証する書類
リース契約書類（該当者のみ）	<input type="checkbox"/> リース契約書、貸与料金算定根拠明細書
燃料費助成書類	<input type="checkbox"/> タクシー業務記録、水素燃料費領収書 <input type="checkbox"/> <b>四半期末から90日以内</b> に提出

## 📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**  
**国の補助金申請**を先行実施（商用車の電動化促進事業）。車両選定、見積取得、国補助申請に2～3ヶ月。上乗せ助成受給時は組織内の導入計画意思決定が必要。
- 車両導入・国補助確定**  
車両の初度登録完了後、国補助の**補助額確定通知書**を受領。※国補助確定から6ヶ月以内に都へ申請必要。
- 導入費の交付申請**  
**2026年3月31日まで**（オンライン17:00終了）  
国補助確定通知書受領または初度登録日から**6ヶ月以内**に申請
- 審査・交付決定**  
不備がなければ**3～4ヶ月**で振込
- 燃料費助成（四半期ごと）**  
四半期末から**90日以内**に申請。法人7,500km以上、個人・ハイヤー3,500km以上の走行が必要。
- 年間走行距離報告**  
初度登録日から3年間（上乗せ時5年間）、年間走行期間末日から**90日以内**に報告書提出。

## ❓ 問い合わせ

制度詳細	<a href="https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/fc-bus-2">https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/fc-bus-2</a>
オンライン申請	<a href="https://ttzk.graffer.jp/tokyo-co2down/smart-apply/surveys/fc-bus-taxi-kofu">https://ttzk.graffer.jp/tokyo-co2down/smart-apply/surveys/fc-bus-taxi-kofu</a>
お問い合わせ	公益財団法人東京都環境公社 クール・ネット東京 モビリティチーム 〒163-0810 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル10階西 TEL：03-5990-5068 受付：月～金（祝日除く）9:00～17:00（12～13時除く） ※お問い合わせは制度詳細ページよりE-mailでお願いいたします。